

# 第7回赤城山検定（1級）

## 問題冊子

（制限時間 90 分）

### 注 意 事 項

1. 解答始めの合図があるまで問題冊子を開かないでください。
2. 机には「受験票」「筆記用具」「消しゴム」「時計（計時機能のみ）」以外は置かないでください。
3. 受験票は机の左上にはっきりみえるように置いてください。
4. 試験開始後 30 分間は退室できません。
5. 一度退室すると再入室はできません（トイレ使用は除く）。
6. 問題は 80 題（4 択問題 60 題、記述問題 20 題）と作文です。解答は、解答用紙に、4 択問題は答えのアルファベットを、記述問題は適する語句を書いてください。作文は原稿用紙（400 字）の枠内に文章を書いて下さい。
7. 試験終了後は、解答用紙を机の上に裏返して置き、静かに退室してください。

\*本検定に関わる個人情報は、赤城山検定および赤城自然塾からのご案内以外に利用することはありません。

出題時に問題の一部に不備がありました。不備があった部分は、訂正済みです。不備のあった部分を考慮して採点・合否判定をいたしました。

2021（令和3）年11月6日（土）  
NPO 法人 赤城自然塾・赤城山検定実行委員会

## 第7回赤城山検定（1級）問題

### 【全般】

- 1 次に挙げる、赤城山の山頂カルデラ北側の外輪山のうち、最も標高の高いものはどれか。このピークはウラジロモミなどに覆われ眺望が悪い。山頂西には山名の謂われとなった石碑がある。（写真は参考）

A 出張山                      B 薬師岳                      C 陣笠山                      D 足柄山



沼尻から見た山頂



山頂



石碑

- 2 群馬県の山のグレーディング（無雪期・天候良好時の登山ルート別難易度評価）では、荒山・鍋割山の登山ルートが体力度3のA★ランクとされている。体力度2のB★★ランクとされているのは、黒檜山・駒ヶ岳（縦走ルート）ともう一つは次のどれか。山頂には山岳信仰の石碑があり、途中岩場、鎖場もある。

A 鈴ヶ岳                      B 楯柄山                      C 朝香嶺                      D 薬師岳



出張山から見た山頂



山頂の石碑



岩場・鎖場

- 3 赤城大沼沼尻から渋川市の深山キャンプ場へと抜ける峠は次のどれか。

A 野坂峠                      B 出張峠                      C 五輪峠                      D 八丁峠



沼尻から峠への登り



峠からの眺望



峠の道標

次の写真は諮問 4、5、6に関連する写真である。

写真 D



写真 E



写真 F



4 粕川は小沼から流出し、銚子の伽藍で山頂カルデラの外輪山を切って南へ流れ出る。銚子の伽藍では、昔の大沼が火山活動で3つに分断された湖底の断面の地層（写真 D）が観察できる。この場所にあった分断された湖の名前は次のどれか。

- A 新坂平湖                      B 血の池                      C オトギの森湖                      D 古大沼

5 赤城カルデラの外輪山である「鋏柄山」と、深山カルデラの中央火口丘とも言われている「鈴ヶ岳」を結ぶ尾根の最低鞍部（あんぶ）（写真 E）は何と呼ばれているか。ここから深山キャンプ場へ下る道が分岐するが、北回りで沼尾川へ向かって下っていく道ははっきりせず迷いやすいので、山歩き初心者には勧められない。沢へ入り込まないこと。沢へ入ったら戻ること。

- A 大ダルミ                      B 鋏柄のコル                      C 大ダオ                      D 深山ダルミ

6 赤城山山頂域に広がる 1,290ha の群馬県立赤城公園は、1935（昭和 10）年に赤城山頂域の御料地の払い下げを受け従来の県有地を合わせて設置された。群馬県立赤城公園内にあるピークは地藏岳と次のどのピークか。このピーク（写真 F）は赤城山山頂部の南東に位置し、地磁気の異常がみられたため 1 等角点本点の設置が見送られた経緯がある。

- A 黒檜山                      B 鈴ヶ岳                      C 長七郎山                      D 鍋割山

次の写真は諮問 7、8、9に関連する写真である。

写真 G



写真 H



写真 I



7 県道 4 号（前橋赤城線）には（写真 G）のような構造物が 2 箇所ある。大沼沼尻から約 1.7 km のトンネルで導水された赤城大沼用水が、最終的にこの構造物により分けられる。この構造物の名前は何か。

- A 分水盤                      B 分水サイホン                      C 分水溝                      D 円筒分土工

8 1976年に国土交通省所管の世界初の雨量観測用レーダー（写真 H の丸いドーム）が設置されたのは次のどこか。

- A 黒檜山                      B 地藏岳                      C 鈴ヶ岳                      D 長七郎山

9 赤城山は標高の割に気温が低い山である。山頂部では積雪期に気温がマイナス 10℃以下になることも珍しくない。そんな時、樹木に霧が凍り付いて輝く美しい景色（写真 I）が広がることもある。この現象は次のどれか

- A 樹氷                      B シュカブラ                      C 霧氷                      D エビの尻尾

10 平野部に比べて、標高の高い山の気温は低いが、標高が 100m 上がる毎に、気温はおよそ何度下がるか。

- A 1℃                      B 0.8℃                      C 0.6℃                      D 0.4℃

【自然】

次の写真は諮問 11、12、13 に関連する写真である。

写真 J



写真 K



写真 L



11 覚満淵の水辺の木道沿いに見られ、紫色の花をつける(写真 J)の植物は次のどれか。横溝正史の小説に「お庄屋殺し」の名前で登場する毒草。

- A ヤマトリカブト    B エゾリンドウ    C サワギキョウ    D バイケイソウ

12 赤城山山頂部にはダケカンバと並びミズナラ(写真 K)が多い。ミズナラについての記述で、間違っているのはどれか。

- A 覚満淵入口付近に広がるミズナラ林はほとんど同じ太さの木々に混じって巨径木が目をはく。これは、明治期から昭和初期まで放牧をしていた時、牛馬に木陰を作るために残された木だ。
- B 石炭、灯油、ガス、電気といった燃料が無かった時代、赤城山山頂部の樹木は薪や炭の原料として使われていた。現在生えている木は使われなくなってから育った木だ。
- C 赤城山山頂部では、今でも主な燃料としてミズナラの薪を使っている。
- D 赤城山山頂部を歩くと、放牧の名残の牧柵が見られるが、ミズナラではなく鉄製等のものが多い。

13 水辺の遊歩道から観察できる、モウセンゴケ(写真L)について、間違っている記述はどれか。

- A 葉の周りの繊毛が赤い。たくさん生えていると、赤い毛氈(もうせん)を敷いたように見えるので、その名がついた。
- B 葉にとまった昆虫を繊毛で絡めとり、葉の粘液で溶かして養分として吸収する。
- C 水辺の木道は維持費がかかるので、レンゲツツジの群落を潰して維持費の安い陸地に移すべきだ。眺望も悪くなり、モウセンゴケ等の水辺ならではの植物が観察できなくなるのもいたしかたない。
- D 栄養分に乏しい湿原ならではの食虫植物であり、可愛い白い花をつける。

次の写真は諮問 14、15、16 に関連する写真である。

写真 M



写真 N



写真 O



14 キレンジャクやヒレンジャク(写真 M)がその植物の種を運ぶことによって育つ。赤城山ではミズナラの巨径木に多く寄生し箕輪駐車場の北側斜面に多く見られる植物はどれか。

- A キヅタ                      B イワガラミ                      C ツルニンジン                      D ヤドリギ

15 6月になると、赤城山山頂部はセミの声がやかましいくらいだ。「シャワシャワ」鳴くのが「エゾハルゼミ」。その声に混じって「ギーギー」と鳴くセミ(写真 N)は次のどれか。

- A クマゼミ                      B コハルゼミ                      C コエゾゼミ                      D ヨヨギゼミ

16 この動物はクルミに穴を空けて中身を食べる(写真 O)。食べたのは次のどれか。

- A ホンドテン                      B ニホンリスかムササビ                      C アカネズミ                      D オコジョ

17 ウラジロモミについての記述で、間違っているのはどれか。

- A 葉の裏が白いのでその名がついた。
- B 赤城山山頂部全域にウラジロモミの林が広がっている。
- C ニホンジカはこの木の分厚い皮を剥いで、内側の柔らかいところを食べている。40cmもある太い木も立ち枯れている。
- D 覚満淵で確認された、赤城山におけるニホンジカの食害第一号の木である。

- 18 カエデ類についての記述で、間違っているのはどれか。
- A 赤城山山頂域では 21 種類確認されている。
  - B オオイタヤメイゲツという葉柄の長いカエデは「名月赤城山」から名づけられた。
  - C ウリハダカエデは、幹の模様がウリの模様に似ているところからその名がついた。
  - D カエデ類の種にはプロペラ状の羽が付いており、風で遠くに飛ばされ発芽する。

- 19 5月の山頂部はまだ枯野・枯山。でも、足元をよく見ると黄色いミツバツチグリやスマミレの仲間が咲きだしている。花が日本最大のスマミレはどれか。
- A アケボノスマミレ B エイザンスミレ C タチツボスマミレ D サクラスマミレ



- 20 覚満淵に生息する蛙で、かえるの歌「♪蛙の歌が 聞こえてくるよ クワックワックワックワッ ケケケケケケケケ クワックワックワッ♪」の鳴き声の蛙は次のどれか。日本地図を国外に持ち出そうとして露見し国外追放となり、オランダのスパイだったといわれているシーボルトが母国の研究所に送った標本に、研究者が命名した。
- A シュレーゲルアオガエル B モリアオガエル C トノサマガエル
  - D ヤマアカガエル

- 21 赤城山山頂部でツキノワグマの姿を見ることは希であるが、2018年には山頂部で目撃情報が相次ぎ、罠で捕獲された。2020年にも山頂部での目撃情報があり、2021年には負傷者が出た。ツキノワグマについて、間違っているのはどれか。
- A 冬の間の子を産む。春先の子連れ熊は、母熊が子熊を守ろうと攻撃してくるので、可愛い小熊を見ても近くに母熊がいることを考え、なるべく近寄らないことだ。
  - B ツキノワグマはおとなしい性格である。遠方に見かけることはあるが、人間の出す物音でいち早く逃げるか身を潜めるので、ほとんどその姿を見せない。
  - C 木の実、山菜やキノコはツキノワグマの食べ物である。山菜取りやキノコ狩りに山へ入る時は、「人間が食べ物を横取りした。」と思われぬように注意が必要だ。
  - D ツキノワグマは狂暴な熊なので、入山時にはクマ避けスプレーが必須だ。

- 22 赤城山に生息するヤマカガシについての記述で、間違っているのはどれか。
- A 毒牙は口の奥にあり、ほとんどの場合噛まれても安心だが、傷口の消毒は必要だ。
  - B 毒牙から血液中のフィブリンノーゲンを破壊する毒を出す。噛まれてから1週間経過したところ症状が出て出血が止まらなくなり、最悪の場合死に至る。症状が出るまでに日数が経過するので原因の特定が困難。ハブやマムシより毒性が強いといわれている。
  - C 被害の多いマムシの血清は容易に手に入れられるが、ヤマカガシは毒蛇としての認知度が低く、血清が入手しにくい。

D ブフォトキシンという毒を持つヒキガエルを好んで捕食する。ヤマカガシ自体も首の付け根に近い部分に毒腺を持つ。掴むとブフォトキシンの毒に触れることになるので、その手で目をこすったりしないよう注意が必要。最悪の場合失明することもある。

23 この神社の参道は「歴史的風土準 100 選」に選ばれている。構成する主な樹木はアカマツ・クロマツとヤマツツジである。この神社とはどれか。

A 大洞赤城神社 B 三夜沢赤城神社 C ニノ宮赤城神社 D 神楽坂赤城神社

24 サンリンソウについての記述で、間違っているのはどれか。

- A サンリンソウは葉柄があるがニリンソウには無い。
- B よく陽の当たる明るい場所を好む植物だ。
- C 花が少しずつ時期をずらして咲くのは受粉する期間を延ばすためだといわれている。
- D 花の数だけではニリンソウとの識別は難しい。

25 シラカンバについての記述で、間違っているのはどれか。(写真は参考)

- A シラカンバの樹皮のすぐ下は黒いので、枝が落ちた跡が黒く残る。遠目にもダケカンバと識別できる。冬、葉が落ちても識別可能。これが上級者の識別法だ。
- B 比べると葉の形がシラカンバはハート形。ダケカンバはスペード形といわれている。
- C シラカンバの樹皮はめくれていないが、ダケカンバの樹皮はめくれているが多い。
- D シラカンバもダケカンバも寿命は 200 年から 300 年くらいである。



#### 【歴史・文化】

26 赤城山の古式名は「くろほのねろ」ですが、赤城の名が最初に登場したのは次のうちどれか。

A 万葉集 B 古今和歌集 C 古今和歌集 D 金槐和歌集

27 深田久弥の著した日本百名山。赤城山は何番目に出てくるか。

A 20 B 30 C 40 D 50

- 28 気象庁は赤城山を活火山としている。それは、ある書物の 1251（建長 3）年 5 月の項に、『赤木嶽焼』との記述を根拠としている。『赤木嶽焼』の記述がある書物はどれか。  
 A 吾妻鑑                      B 日本山岳名鑑      C 火の国                      D 日本災害誌
- 29 新坂平から大洞へ向かって下ると白樺純林を通る。シラカンバは実際にはこの一部だけで、山頂部のほとんどはダケカンバである。次のうち正しいのはどれか。  
 A 白樺派ができた頃はダケカンバの林であった。シラカンバは後から植えた。  
 B 赤城山山頂部は一面シラカンバの林だったが山火事で焼失し、一部残ったもの。  
 C ここだけに元からあったシラカンバの見事な林で、ここから白樺派と名付けた。  
 D ダケカンバのほうが強く、元からあったシラカンバを駆逐し残ったもの。
- 30 覚満淵には昭和天皇が 1983（昭和 58）年に訪れた際に詠んだ和歌の歌碑がある。『〇くれて 木々のもみじは枯れ残る さびしくもあるか 覚満淵は』という御詠歌であるが、〇にはいるのは次のうちどれか。  
 A 陽も                      B 秋                      C 途方に                      D 夕
- 31 小鳥ヶ島にある文学碑は、志賀直哉の短編小説『焚火』の一節である。文学碑嫌いの本人の署名があるのは、赤城山の滞在をもとに著した作品であり、思い入れが強かったためであろうか。『…船は小鳥島を廻って、神社の森の方へ静かに滑って行った。〇の聲が段々遠くなった。』という一節ですが、〇に入るのは次のうちどれか。  
 A 啄木鳥                      B 郭公                      C 梟                      D 杜鵑
- 32 船津傳次平の構想をもとに 1957（昭和 32）年に完成した、大沼から約 1.7 km のトンネルを掘り南西麓の富士見地区に導水する全長約 11.2 km の用水名はどれか。  
 A 赤城大沼用水                      B 赤城白川用水  
 C 群馬用水                      D 傳次平用水
- 33 前橋市出身の近代詩家の萩原朔太郎は、1929 年発表の『帰郷』で、「わが故郷に帰れる日…まだ上州の山は見えや…」という詩を発表している。詩中の上州の山はなにか。  
 A 谷川岳                      B 赤城山                      C 榛名山                      D 観音山
- 34 平安時代に書かれた延喜式神名帳では、上野国の一之宮は貫前神社、三之宮は伊香保神社である。二之宮は次のどれか。  
 A 榛名神社                      B 赤城神社                      C 妙義神社                      D 火雷神社
- 35 鈴ヶ岳の山頂の石碑に書いてあるのは、鈴嶽山神、愛宕山大神と、もう一つはどれか。山頂部の林間を探すと、この他にも山岳信仰のたくさんの石碑が発見できる。

- A 赤城山大神      B 御嶽山大神      C 白根山大神      D 富士山大神

【観光】

36 赤城山の山開き祭りについての記述で、間違っているのはどれか。

- A 山の神と里の神が交替するという伝承にちなんで行われる。  
B 神事後、赤城7峰に梵天を奉納する。  
C 境内で流鏝馬の行事が行われる。  
D 毎年5月8日に行われる。

次の写真は諮問37、38、39に関連する写真である。

写真P

写真Q

写真R



37 籠山(かごやま)に大群落がみられ4月下旬から5月上旬にかけて開花するツツジ(写真P)は次のどれか。鳥居峠駐車場から歩かなくても眺められる。葉が出る前に開花するので、山全体がこの花の色に染まる。

- A レンゲツツジ      B アカヤシオ      C ヤマツツジ      D シロヤシオ

38 赤城山はツツジの名所である。新坂平や覚満淵がレンゲツツジで賑わう6月上旬から中旬に、小沼火山の火口壁(小沼周辺)に大群落があり、花柄(かへい)が長いので俯くように咲く(写真Q)の花の名は何か。ニホンジカはこの木の樹皮を剥いで好んで食べる。

- A ヤマツツジ      B アカヤシオ      C レンゲツツジ      D シロヤシオ

39 赤城山の紅葉(写真R)についての記述で間違っているのはどれか。

- A 赤城山山頂部の秋は、まず、覚満淵の草紅葉から始まる。  
B 赤城山山頂部全域に広がるウラジロモミ等の常緑樹の緑に紅葉が映え美しい。  
C 赤城山山頂部には広葉樹の森が広がり、10月20日前後には山頂部全て紅葉する。  
D 紅葉は赤城山山頂部から荒山高原への登山口のある箕輪くらいまで徐々に降りてくるので、長く楽しめる。

40 キャンプ場についての記述で正しいのはどれか。

- A 2020年度からキャンプ場の利用は予約制となった。  
B 2020年度からキャンプ場の利用は有料。      C トイレは無料で通年利用可能だ。  
D 道路の大沼側の湖畔にもキャンプ可能だ。

- 41 大洞赤城神社夏の例大祭についての記述で間違っているのはどれか。
- A 大洞赤城神社夏の例大祭は8月8日に行われる。
  - B 赤城山夏祭りは大洞赤城神社夏の例大祭に合わせる形で8月の第一土曜日に大沼湖畔で開催され、夜には灯ろう流しと花火の打ち上げがある。
  - C 神事には、華やかにローズクイーンが登場する。
  - D 翌日曜日には武者行列、ジャズコンサート、ツリーイング等行事が盛りだくさん。
- 42 大洞赤城神社秋の例大祭についての記述で間違っているのはどれか。
- A 10月の体育の日（第二月曜日）に、秋の例大祭が行われる。
  - B 神事には、前橋市観光キャンペーンレディの淵名姫・赤城姫が登場する。
  - C 神事に続いて、武者行列、流鏝馬が奉納される。
  - D どじょうすくい等の郷土芸能も奉納される。
- 43 かつて赤城山には登山鉄道（ケーブルカー）があり賑わった。現在はピアホールとなり、登山鉄道の資料展示も行っている鳥居峠の山頂駅と、次のどこを結んでいたか。ピアホールでは群馬県内で作っているビール（ノンアルもある）を飲み、食材にこだわったバーベキューや豚汁等で山歩きの疲れも吹き飛ばす。バス待ち時間の調整にもよい。
- A 太郎茶屋      B ひがし茶屋      C 三軒茶屋      D 利平茶屋
- 44 赤城山ツーリズムをすすめる上で、正しい記述はどれか。
- A 日本百名山はナショナルブランドだが、百名山目当ての登山客は一回こっきりで経済効果は低い。赤城山全体での観光振興が進み、経済効果が出ればよいので、特に経済効果の高い山麓、裾野のテーマパーク等の観光施設中心の観光客誘致を優先する。
  - B 赤城山山頂部の魅力を引き出し磨き上げることが重要だ。自然豊かな山頂部の魅力が赤城山全体のブランドイメージを作り、周辺施設も含めた赤城山全体の集客に繋がる。ナショナルブランドの日本百名山もブランドイメージ作りに一役かっている。山頂部のトイレとか登山道とかが整備不良で来訪客が悪いイメージを持てば、その悪いイメージが赤城山全体のイメージとなり、全体の集客にも響くことになるのだ。
  - C 赤城山山頂部はエコツーリズム推進法の推進エリアとなっはいるが、法の主旨に基づき自然保護、観光振興、地域振興、環境教育をバランス良く推進するのは至難の業だ。予算にも限りがある。経済効果の高い観光振興主体で勧めるべきだ。
  - D 自然保護、観光振興、地域振興、環境教育の何れも大切だが、現実的には、赤城山山頂部は自然保護優先、周辺エリアは観光振興主体で推進するのが良い考えだ。
- 45 古くは新田義貞、初代群馬県令の榎取素彦<sup>かとりもとひこ</sup>、高村光太郎、与謝野鉄幹<sup>よきののてつかん</sup>等が入湯したとされる赤城山南麓にある赤城温泉。では、「赤城温泉郷」といわれる地域にない旅館は次のどれか。
- A 湯之沢館      B 旅籠 忠治館      C 滝沢館      D 梨木館

【自然保護・環境教育】

次の写真は諮問 46、47、48 に関連する写真である。

写真S



写真T



写真U



- 46 ヒメギフチョウ(写真S)愛称は赤城姫は、関東地方では赤城山西麓のモロコシ山付近のみに生息している。関連するウスバサイシンについて、間違っているのはどれか。
- A 遠目にも目立つ大きな花である。 B 花は根元に咲き花色は暗紫色である。  
C 幼虫の食草である。 D ニホンジカの食害で食草のウスバサイシンが減り、ヒメギフチョウも絶滅の危機にある。
- 47 覚満淵のカルガモについての記述で間違っているのはどれか。
- A 毎年産卵し子育てする姿が可愛いので人気者であり、餌付けされている。  
B カルガモの足の構造は本来水に潜るようには出来ていないが、覚満淵のカルガモは生きるために頑張って水に潜って水草を根こそぎ食べる。頻繁にヤマアカガエル(写真T)を捕食する。水際の植物を踏み荒らす。  
C カルガモは大正7年に制定され平成14年に改訂された「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」(鳥獣保護法)により守られている。  
D ヤマアカガエルの雌は毎年ひと固りの卵塊を覚満淵・覚満川に産卵する。一つの種の絶滅は生態系全体に大きな影響を及ぼすので、継続的な卵塊の調査が必要だ。
- 48 覚満淵のススキ・ニッコウザサの刈り払い(写真U)について間違っているのはどれか。
- A 刈り払うのは刈り払い機を使うが刈り払ったものを束ねて搬送するのは人海戦術だ。  
B 労力もコストもかかるが、覚満淵の富栄養化を避けるためには、搬出して覚満淵の外で処理するのが理想である。  
C ニッコウザサを刈り払っても根が残るので刈り払いの効果は薄い。  
D 刈り払いは山野草が枯れた後、種が落ちた後、山野草が芽吹く前に行うべきだ。
- 49 ススキについての記述で、間違っているのはどれか。
- A ススキの持つアレロパシーで他の植物を駆逐し、ススキはどんどん広がる。  
B ススキはいったん刈り取れば、翌年は生えてこない。  
C ススキは茅葺屋根の材料となり有益な部分もあるが、覚満淵では丈が伸びるススキがせっかくの山野草の開花を隠してしまう。  
D 覚満淵でススキを刈り取った場所では、クサタチバナ、マンセンカラマツ、ゼンテ

イカ（ニッコウキスゲ）等の開花が確認できる。

- 50 覚満淵の遊歩道についての記述で、間違っているのはどれか。
- A 覚満淵の北側の遊歩道は、雨水の流路となり 50 cm 以上えぐれていた。斜面に降った雨水が湿原に流れ込むことがなくなり、湿原の乾燥化が進んだ。
  - B 覚満淵北側の湿原部分のワラビ、ヤマドリゼンマイ、オニゼンマイ等の繁茂は、乾燥化による植物遷移である。
  - C 覚満淵北側の遊歩道を修復して雨水の流れを改善したので、湿原は自然と元に戻る。
  - D 2020 年、県はバリアフリー木道を新設し、車椅子で展望デッキからの眺望が楽しめるようになった。先進的な取組である。また、水辺の遊歩道の歩行面の修理に着手した。外した歩行面の腐った角材はボランティアが協力し人海戦術で搬出を行った。
- 51 ニホンジカについての記述で間違っているのはどれか。
- A 昔から赤城山にいた動物なので、大事に保護するべきだ。間引き等とんでもない。
  - B 赤城山のニホンジカは足尾から渡ってきたものが急激に増えたもので、山頂部では山野草を食べ荒らし、山野草が雪に埋もれ食物が乏しい冬場には鉋の刃のように一直線に並んだ下顎の門歯で樹皮を剥いで食べ枯らしてしまう。食害といわれる。
  - C 数頭の優れた雄が 40 頭位のハーレムを作る。雌の寿命は 20 年といわれ、2 年目から毎年 1 頭ずつ産み続け増えていく。
  - D シカ道に罾を仕掛け捕獲し間引くことにより、赤城山全体で 400 頭位に止めている。
- 52 ニホンジカの食害防止柵の維持管理について間違っているのはどれか。
- A 柵が倒れていないか、補修が必要な箇所はないか等、月に何回か巡回している。
  - B 冬場は、降雪前に柵を倒しておき、春先に設置し直している。
  - C ニホンジカは 2m 近いジャンプ力があるので、柵が低いと跳び越えてしまう。
  - D ニホンジカはジャンプ力があるが、通常は柵を跳び越えることはしない。柵を倒したり、ペグの間隙を縫って網を潜って侵入する。
- 53 新坂平について間違っているのはどれか。
- A 放牧を止めたため、雑草が繁茂したが、自然に近い景観に戻るのは良いことだ。
  - B 新坂平のレンゲツツジは、観光の目玉なので、景観維持のための草刈りを始めた。
  - C レンゲツツジの枯れ枝が目立ち、株全体の成長と株の周りの若枝の成長を阻害している。枯れ枝の除去作業も行われている。
  - D 地元で牧場内のハイキングコースを整備してガイドを始めた。
- 54 山野草の盗掘の問題について間違っているのはどれか。
- A 盗掘者は覚満淵の入口付近に軽トラックを乗りつけ希少な植物を堂々と盗んでいく。
  - B 希少な植物の開花を確認すると翌週には無くなっているということが頻発している。
  - C 無線の監視カメラとモニター録画設備の設置が必要だ。監視中の看板設置も盗掘の抑止力となる。

- D 監視しきれないので、多少の盗掘には目をつぶらざるを得ない。
- 55 「赤城山環境ガイドボランティア事業」についての記述で間違っているのはどれか。
- A 「赤城山検定」「定期急行バスガイド」「当日受付覚満淵自然観察会」「年5回実施の赤城山環境ガイドボランティア養成講座」「ハイキングコースガイド」「登山コースガイド」で構成される事業である。
- B 「赤城山環境ガイドボランティア事業」は前橋市後援の事業である。
- C ガイドの一環として、登山道の調査、整備(倒木の除去、ササ刈り等)も行っている。
- D 登山コースガイドについては、ガイド協会の標準的な料金でガイドを行っている。
- 56 「赤城山検定」に関する記述で間違っているのはどれか。
- A 栗原久作成の赤城山検定用テキストは NPO 法人赤城自然塾の運営する HP「Akagi Trip」からもダウンロードできる。テキストのみの販売をしている。
- B 3級は9年9回目、2級は8年8回目、1級は7年7回目になる検定である。
- C 3級以上合格者で希望者は、ガイドによる OJT 指導を受け、適正に応じて前橋駅発定期急行バスのガイド並びに覚満淵自然観察会のガイドができる。
- D 1、2、3級合格者は100名以上となっている。
- 57 「覚満淵花ごよみ」についての記述で間違っているのはどれか。
- A 赤城山の自然保護活動推進協議会で行った4年間の「覚満淵開花状況調査」の調査結果を集計して作成した。
- B 300種類以上ある覚満淵の花の中から80種類が載っている。花の名前、開花時期と開花場所がわかる覚満淵散策のお供に。
- C A3両面印刷。携帯便利に折ってあり、厚紙の防水紙なので耐久性あり。
- D 県立赤城公園ビジターセンターにて200円で販売している。
- 58 「当日受付覚満淵自然観察会」についての記述で間違っているのはどれか。
- A 2020年から始まった。
- B 参加料は大人1,000円で、「覚満淵花ごよみ」と保険付。
- C 「覚満淵花ごよみ」で花の名前、開花時期、場所がわかる。花の解説も載っている。
- D 覚満淵正面ゲート脇で受付でご案内している。予約受付もあり。
- 59 ガイドについての記述で間違っているのはどれか。
- A 自然観察会ガイド、ハイキングガイド、登山コースガイドになるには、赤城山検定3級以上の合格、赤城山環境ガイドボランティア養成講座の受講が必須である。
- B 赤城山環境ガイドボランティア養成講座受講修了者相当の知識と能力があると認められる者にもガイド資格を与える。
- C ガイドには全国社会福祉協議会のボランティア活動保険が付保される。
- D 定期急行バスガイド、自然観察会ガイド、ハイキングガイドと経験を積んでいただく。何れも現役のガイドの OJT 指導がある。

- 60 登山コースガイド依頼についての記述で間違っているのはどれか。
- A お勧めの 10 コースから体力経験に合わせたコースを選んでいただく。
  - B NPO 法人赤城自然塾に申し込む。
  - C 登山ガイドなので健脚向けであり、初心者は受け付けしない。
  - D 注意事項、装備のチェックも兼ねたお約束書を提出していただく。

## 語句挿入問題

- 以下の文章は、赤城山の成り立ちについて述べたものである。( ) に適する語句を入れなさい。

約 ( 61 ) 万年前の柏崎―千葉構造帯の割れ目で火山活動が起こり標高約 2,500m の富士山のような形の ( 62 ) 火山ができた。約 ( 63 ) 万年前の山頂部の爆発で 1,500m 前後になった。約 15 万年前、山頂部の東側に黒檜山と駒ヶ岳、約 7 万 5 千年前に、小檜山、荒山、( 64 ) といった ( 65 ) 火山ができた。約 4 万 5 千年前に大量の軽石を噴出した後、陥没と大規模爆発により、東西約 2.5 km、南北約 ( 66 ) km の山頂 ( 67 ) を形成し、外輪山の淵まで広がる広大な ( 67 ) 湖ができた。

更に 3 万 2 千年前に小沼火山、地藏岳、( 68 ) の順に 3 つの中央火口丘ができ、山頂 ( 67 ) 湖は古大沼、オトギノ森湖、新坂平湖の 3 つに分断された。同時期に鈴ヶ岳もできたといわれている。その後、外輪山は浸食が進み、水が抜け、周囲 4.5 km、水深 ( 69 ) m の現在の大沼が残った。小沼は小沼火山の火口湖で、水深 ( 70 ) m である。

- 以下の文章は、赤城山山頂部の環境保護活動について述べたものである。( ) に適する語句を入れなさい。

覚満淵を周遊すると、モウセンゴケや ( 71 ) の名で知られているゼンテイカ等の湿原の植物をはじめ、300 種類を超える豊富な植物の観察ができる。

しかし、明治期から続いた ( 72 ) を止め遷移が進んだことで、( 73 ) が繁茂して草地性の植物が減り、更に ( 74 ) の食害が見られるようになった。覚満淵では ( 74 ) の食害から植物を守るため、( 75 ) 年にはその周囲 ( 76 ) km がネットで囲われ、ボランティアによる ( 77 ) は 2011 年から現在まで続けられている。

日本の自然保護活動は尾瀬から始まったが、当時県民の多くは自然に無関心であった。そこで、啓発活動として第一回の自然観察会が 1975 年夏に赤城山で行われた。以来、県内各地で毎年十数回の観察会が行われ、覚満淵でも毎年開催されている。

以前、鳥居峠直下は屎尿捨て場であり、富栄養化と植物遷移により密林化していたが、ようやくその一部が伐採され、『極楽浄土のようだ』と言われたかつての眺望を取り戻した。( 78 ) からは覚満淵全景が見渡せ、小沼ごしに外輪山薬師岳の稜線まで展望でき、人気の撮影スポットとなっている。

2018年に（ 79 ）省、国交省、農水省、文科省から認定された赤城山エコツアーリズム推進全体構想により、赤城山山頂部を中心とする推進地域では、自然保護、観光振興、地域振興、（ 80 ）がバランス良く行われている。